

ホームステイ先へのメッセージ 書き方

英語でホームステイ先へのメッセージを書いて頂いたメッセージは、実際現地のホームステイ先の方が読みますので、未来のホームステイ先に手紙を送るような感覚で、考えてみましょう。「書いたことがない」「何を書いたらいいの?」とお困りの方は、下記のポイントを参考に作成してください。



メッセージを書くページは次のページです。枠内にご記入ください。

何を書けばいいの?

基本的にあなたの自己紹介【バックグラウンド、興味があること、将来の夢/目標、ボランティアの志望理由など】をしてください。

※下記の順番通りに書く必要はありませんが、バックグラウンドは最初に書くようにしましょう。

※自動翻訳サイトを使うと、支離滅裂な文章になり、相手に通じません。今までに習った英語で構いませんので、自分の言葉で書きましょう。

1. バックグラウンド

あなたの学校や家族または友達について述べてください。

例) 大学でどんな科目を勉強/サークルに所属しているのか、どんな家族構成なのかなど。

2. 興味・関心がある分野について

今あなたが興味・関心を持っていることを詳しく書いてみましょう。(単語または1行ではなく、経緯で書くと背景がわかりやすく、相手にもより伝わりやすくなります。)

例) 両親が先生のため、色々な話を元々聞いていたが、その影響もあり、「教育」に関して興味を持ち、現在保育士を目指している。

3. 将来の夢/目標

将来どんなことをしたいか、または目指しているのか、伝えてみましょう。

例) 両親と一緒に塾を開いて、3人が経験した「教育方法」をみんなに広め、生徒たちの役に立ちたい。

4. ボランティアの志望理由

興味を持った理由について述べてください。なぜ、「このボランティア」なのか、なぜ「この国」を選んだのか。

※理由が明確でない方は、この機会にしっかりと考えて説明できるようにしましょう。(活動先でも聞かれる場合があります。)

5. 末尾の挨拶 (2~3行)

読んでくれてありがとう、お会いできるのを楽しみにしているなど。

この表現は避けましょう!

日本語特有の謙虚な表現を英語に直訳してしまうと、誤解を招く可能性があります。日本人同士なら理解しあえるような繊細なニュアンスは外国人には通じません。

- ・ I will do my best → 自身がないように聞こえてしまいます。⇒ I believe I can do (something) に変換
- ・ I am a little shy (私は人見知りなので)
- ・ I will cause you some troubles (ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが)
- ・ I cannot speak well (英語が得意ではないのですが)
- ・ I love/like children. I love/like playing with children. (子供が好き、子供と遊ぶのが好き*)

*現地では大人(18歳以上)が子供に関して、このような表現は通常しません。

Message to your host family

Name